

広報 きずな

平成25年12月20日 発行
編集発行
芦北町社会福祉協議会
熊本県葦北郡芦北町大字湯浦1439-1
(きずなの里内)
TEL:0966-86-0294
HP:<http://www.ashikita-shakyo.com>



ステージ部門

田浦保育所の園児によるオープニングセレモニー

もやいまつりが開催されました!!



私の生きがいをテーマにした展示コーナー

一人だけの金婚式

11月17日(日)にきずなの里にて「健康で生き生きと」をテーマにもやいまつりが開催されました。当日は、雨にもかかわらず、大勢の来場者がみえられ、一人だけの金婚式や基調講演、子ども広場、多くのボランティアさんの協力を得てバザーやステージを行うことができました。御臨席いただきました来賓の方々、御協力いただきました団体や御来場いただきました町民の皆さまのおかげで大成功に終えることができました。(関連写真 P2)

冬号の主な内容

- もやいまつり
- 共同募金配分金事業
- 小地域福祉活動推進事業
- デイサービス事業
- 嘱託職員・ケアマネージャー募集
- 剪定講習会受講者募集
- 香典返し及び一般寄付
- 芦北町地域包括支援センター など



この広報誌は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。



作品で彩る展示コーナー

展示：活気ある女島・湯浦地区の懐かしい写真・黒木幹子氏の絵画・山本峰子氏のちぎり絵・江口タミ子氏のパッチワーク・町内の小学生が描いた海の絵画

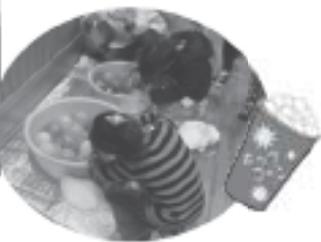


芦北町の元気を
守る健康づくり
コーナー
㈱ミタカ協賛



子ども達も大いに楽しんだ 子ども広場

ヨーヨー釣り・グラウンドゴルフ・ストライク
ナイン（景品：ポップコーン・綿菓子）



講演会「糖尿病のウソ・ホント」

講師：水俣市立総合医療センター
糖尿病内分泌センター
所長 西田 健朗 医師



来場者を魅了したステージ部門

協力：大正夢いるかの会・民謡竹峰流葦北支部・
ブルーマリン・ふれあい会・手話サークルつばさ・
プラ ブルメリア・花扇会・3B体操・華の会・芦
北芳柳会・フロンティア・芦北拳友会・リフォーム
教室・田端忠義氏・山本佳生氏



大喜びの無料配布

提供：しし汁（食生活改
善推進協議会）・紅白餅
(民生委員児童委員協議
会)・堆肥(吉永商会)



胃袋をわしづかみにされた バザー部門

協力：縁創会・運動普及推進協議会・リフォーム
教室・みつば学園・おもちゃ図書館チャチャ・手
をつなぐ育成会・身障連・ひまわり芦北・民生委
員児童委員協議会・御休み処・計石公民館

御協力ありがとうございます
～自分の町を
良くするしくみ～
赤い羽根共同募金

月1日から12月31日までの今年度も10月1日から12月31日までの共同募金運動が全国一斉に行われています。芦北町においても、区長さんをはじめ、住民の皆さまの御理解と御協力をによってたくさん募金が集まっています。また、区長さんは、次年度に地域配分され、地域福祉サービスの充実のために活用させていただきます。

募金に御協力いただいた皆さん及び集金に携わったいたしました。方々に厚くお礼申し上げます。

平成25年度募金額
(11月30日現在)
5,399,050円



競技に夢中で取り組んだ
福祉スポーツ大会



10月3日(木)、しろやまスカイドームにおいて、芦北町福祉スポーツ大会を開催いたしました。このスポーツ大会には、芦北町の福祉施設・団体が一堂に会し、スポーツをとおして交流を深めることを目的としてあります。芦北町においても、区長さんをはじめ、住民の皆さまの御理解と御協力をによつて楽しんでいるパン食い競争は必ず死な表情で悪戦苦闘している姿に笑いがあります。また、吉尾保育園の園児さんは、遊びの披露や競技への参加など、大会に華を添えていただきました。

また、昼食時のアトラクションにブルーマリン、3日体操の皆さんの演技を披露していただきました。芦北高等学校福祉科1年生もボランティアとして参加し、一緒に本大会を盛り上げました。

「障がいについて理解を深める
あしきた障がい福祉フォーラム



10月19日(土)、に芦北町と芦北町自立支援協議会主催による「あしきた障がい福祉フォーラム」が開催されました。多くの町民の方々に「障がい」に対する理解を深め、障がい者が健常者とともに共生しつつ、住み慣れた地域の中で生活ができる機運を醸成することを目的にこのフォーラムは開催されました。当団は、基調講演やバネルディスカッション、ふれ愛体験教室が行われ、展示ブースでは、障がいを持たれた方が製作された絵画や作品、福祉機器展示・体感コーナーが設置されました。また、共催施設や作業所からの手作り品の販売もあり終日にぎわいを見せました。

また、「風づくり」を行いました。本会もふれ愛体験教室にて、「風づくり」を行いました。たくさんの方々が参加され、皆さんで協力しながら風を作成されました。風に絵を描くという簡単な活動でしたが、物を作る楽しさやコミュニケーションの大切さを感じることができます。

意見交換会をとおして新しいボランティア(配食・デイサロンなど)の発見など、次の活動へつながりました。

意見交換会をとおして新しいボランティア(配食・デイサロンなど)の発見など、次の活動へつながりました。

芦北町ボランティア連絡協議会
視察研修－人吉市



人吉市ボランティア連絡協議会
会長 関場佳代子

10月23日(水)

に、芦北町ボランティア連絡協議会の会員25名で人吉市ボランティア連絡協議会への視察研修を行いました。意見交換会をとおして新しいボランティア(配食・デイサロンなど)の発見など、次の活動へつながりました。

今後も視察研修等開催し、芦北町のボランティア活動の向上につなげていきたいと思



※ボラ連加入についてのお問い合わせは左記のとおりです。

事務局☎ 86-0294

親と子の一泊旅行～阿蘇ファームラン～



11月10日(日)、21組の親子と阿蘇ファームランド内にある、元気の森へ行つてきました。

当日は、朝から雨となつており、肌寒い気候ではありました。が、露天でも楽しめる施設といふ事で、子むわたちは元気いっぱい動き回っていました。

今回、初めて旅行に参加された家族もおられ、「子どもも車んでもくれたようだととても嬉しかったです」「いつも我が家では見れない笑顔が見れました」など

の声も聞かれました。

また、親と子だけでなく小学校の友達同士で行動したりと、それぞれ有意義な時間過ごしていました。

JJの教室をとおして福祉への関心がさらに高まり、日頃の生活の中で福の視点を持つようになりました。



福祉の現状と介護技術を学ぶ 福祉・介護チャレンジ教室

11月11日(月)、今年も熊本県立芦北高等学校において、福祉・介護チャレンジ教室を開催しました。当日は、芦北町施設ボランティア連絡協議会の皆さまを講師として、午前中に1年生30名を対象に「芦北町の福祉の現状」と題して各施設の概要説明を行いました。そのあと食事介助、車椅子介助、全盲者介助、高齢者疑似体験の4つの体験ブースを設け、当事者の気持ちや福祉の現場で働く職員から「介護技術について」学びました。

午後は、福祉科全学年72名を対象に「摂食・嚥下障害と食事形態について」を演題に、みつば学園の栄養士より「講義いたしました。講義の中で実際に飲食物の飲み込みなどが困難になつた方が食べる嚥下食（刻み食やミニキサー食など）を生徒に食べてもらひ、どのような食感や味になるかを体験してもらいました。



芦北幼稚園・海浦サロン「さわやか」 リ・グラスマートで世代間交流

11月21日(木)、芦北幼稚園において、子ども連れの教室を開催しました。今回は、海浦サロン「さわやか」の参加者と芦北幼稚園の年長組の園児と世代間交流を目的に動く環境教室（リ・グラスマート）を行いました。当日は、水俣にある熊本県環境センターの辻上先生を講師に招き、まず始めて環境に関するお話を聞きました。その後、製作に移り、色々なアイデアを教えてもらったり、ねじ立て手はつたりと協力しながら世界にひひつけの作品を完成させました。

その後、作品発表会を行い、最後に参加者全員で記念撮影を行いました。

*リ・グラスマートとは、リサイクルできなごみ（ガラス瓶など）を小さく砕いた物を使って絵を書くことです。



防災・減災について学ぶ
地域福祉推進セミナー

9月28日(土)、きずな

の里にて地域福祉推進セミナーを開催しました。

阿蘇市社会福祉協議会

地域福祉班長山本由紀子

氏をお招きし、「みなさんにお伝えしたい」と一阿蘇市ボランティアセンターの運営を通して「講演いただきました。」を演題で講演いただきました。当日は、94名の参加があり、阿蘇市で起きた災害の状況や災害ボランティアセンターの運営、また、災害時に活れる地域づくりなどについて話を聞いていただきました。会場に来られた皆さんは真剣な表情で日本氏の話に耳を傾けておりました。



地域福祉活動の
研鑽を深めるため
道西地区

地域福祉活動推進員研修



道西地区では、年に1回地域福祉活動についての視察研修を実施していました。今回、校区社協を中心とした地域福祉活動の取り組みと財部北校区社協の取り組みの事例発表をしていただきました。推進員の皆さん、真剣に研修に取り組まれ、活発な意見交換ができました。

当日は、山鹿市の概要、地域福祉の取り組み、防災に取り組む地域の事例紹介等がありました。

地域福祉は、日々の生活の中に福祉の視点を持つこと、日々の1人近所づきあいや地域行事をとおして顔の見える関係づくりを行つことで災害時にも支え合える地域づくりにならがる」とを学びました。

質疑応答では、「地域の関心」との一つである防災についての質問が多く、参加者の感想の中でも「事例紹介が参考になった」との意見がありました。また、「人とのつながり、他組織とのつながりの大切さを感じました」「自分の地区的活動に活かしたいです」などの感想も聞かれ、有意義な研修となりました。

田外の地域福祉の取り組みを学ぶ
地域福祉活動推進員等先進地視察研修
—Ⅱ 山鹿市社会福祉協議会

11月28日(木)、地域福祉活動推進員、区長、民生児童委員を対象に町外の地域福祉活動や災害時に活くる住民同士の連携について学びました。



★特集★水俣・芦北地域見守り推進事業

特
集

水俣・芦北地域

見守り活動推進事業

(芦北町委託事業)

厚生労働省所管補助事業



芦北町社会福祉協議会では、少子高齢化の進展とともに一人暮らしの高齢者が増加し、地域から独立して生活している方や災害や不測の事態など緊急時の不安を抱えている方も多いため、地域住民による見守りや安否確認等、地域で支え合う仕組みづくりを推進しています。

その取り組みの一つとして各地域において地域の現状を再確認し、地域福祉の向上を目的にひととき計画ネットワークの佐伯謙介氏を講師に招き、「地域福祉座談会」を実施しています。この「地域福祉座談会」は、全2回で構成されており、2回のワークショップをとおして、自分たちの地域の困りごとを整理し、地域で取り組みたいことや関係機関と連携をとりながら地域では、活発な話し合いができる、地域の現状を見つめ直すいい機会になりました。

また、「地域福祉座談会」で出された意見や活動については、当協議会でもサポートしていく

※「地域福祉座談会」のお問い合わせは左記のとおりです。

芦北町社会福祉協議会 地域福祉課

Tel
86-0294

各地域の地域福祉座談会の様子



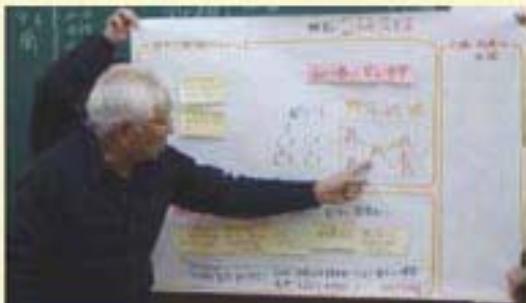
東告・西告地域福祉座談会



市居原地域福祉座談会



スライドによる講義



大尼田地域福祉座談会



田浦3・4地域福祉座談会



栃上地域福祉座談会

地域福祉座談会実施地区

2回とも実施

塩瀬 花東 市居原 栢上 東告・西告 大尼田

1回目を実施

宮崎 波多島 田浦3・4



裏面には、いざという時、慌てて110番や119番が思い出せなかったり、上手く話せなかったりするため、連絡方法のフローチャートがあったらとの「地域のアイデア」から生まれて作成したものです。連絡内容によっては、対応が違う場合もあるかと思いますが、基本的な流れとなっています。

110番のかけかた

事件ですか？事故ですか？

事件です。
※「泥棒です」など通報の内容を簡潔に言って下さい。

事故です。
※「交通事故です」など通報の内容を簡潔に言って下さい。

住所（場所）はどこですか？

住所（場所）はどこですか？

声北町「　」番地です。※目標物など目印になるものなどを言って下さい。

声北町「　」番地です。※目標物など目印になるものなどを言って下さい。

いつのことですか？※事件の発生した時間を言って下さい。

いつのことですか？※事故の発生した時間を言って下さい。

「　時　分」頃です。

「　時　分」頃です。

犯人は見ましたか？犯人の特徴と逃走方向などを教えて下さい。

被害の模様や現場の様子を教えて下さい。

「特徴は　」※分かる範囲で犯人の特徴などを答えます。

あなたの名前と連絡先を教えて下さい。

私の名前は、「　」です。電話番号は、「　」です。

はい、分かりました。

119番のかけかた

119番、火事ですか？救急ですか？

火事です。救急です。

火事です。救急です。

住所（場所）はどこですか？

住所（場所）はどこですか？

声北町「　」番地です。※目標物など目印になるものなどを言って下さい。

声北町「　」番地です。※目標物など目印になるものなどを言って下さい。

何が燃えていますか？燃えている所はどこですか？ケガをされた方などわかる範囲でお話し下さい。

「　」が燃えています。「　」から火が出ています。うな状態です。

※尋ねられたことに落ち着いて分かる範囲で伝えて下さい。

あなたのお名前と連絡先を教えて下さい。

私の名前は、「　」です。電話番号は、「　」です。

はい、分かりました。

※電話の近くに置いてご利用ください。

写真で見る



デイサービス きずなの里ミニ運動会

頑張ってハイよ～!!



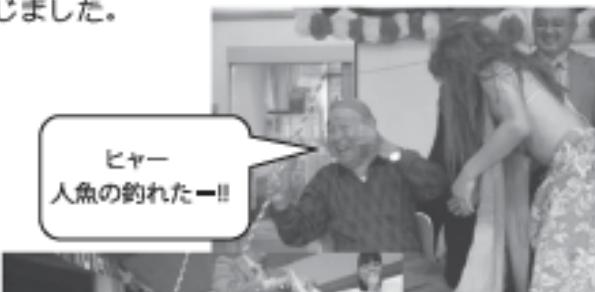
11月26日(火)に「きずなの里ミニ運動会」を開催しました。パン娘い競争や釣りパトルなど利用者の皆さん競技を楽しんでおられました。開会式から閉会式まで爆笑の渦の中、ミニ運動会は紅組の優勝で幕を閉じました。



正々堂々頑張ることを誓います



(*^*)v ナイスキャッチ

ヒヤー
人魚の釣れたー!!

捕つたどお～!!



難しかバヨ(≧△≦)!!

v(^*)v 紅組優勝 v(^*)v



私たちと一緒に福祉の現場で働きませんか？

①嘱託職員を募集します



- 募集人員
2名程度
- 採用予定日
平成26年4月1日
- 資格等
高校卒業程度の学力を有しており、
福祉の仕事に興味のある方
- 業務内容
介護職、一般事務または地域福祉活動等

②ケアマネージャーを募集します



- 募集人員
1名
- 採用予定日
平成26年3月1日
- 資格等
介護支援専門員（社会福祉士でも可）
普通自動車第1種免許
- 業務内容
芦北町地域包括支援センターにおける
ケアマネージャー業務

《①②に共通》

- 受験日（面接のみ）
平成26年1月下旬（予定）
- 受付期間
平成26年1月17日（金）まで
※総務課へ履歴書を郵送またはご持参ください。
- 給料・手当
当協議会規程により支給、社会保険あり

●採否のご連絡

平成26年2月中旬（予定）

●勤務時間等

午前8時30分～午後5時30分

週休2日（日曜日他）

お問い合わせ先

芦北町大字湯浦 1439-1 「きずなの里」内

Tel: 0966-86-0294

芦北町社会福祉協議会 総務課

**芦北町シルバー人材センターから
「剪定講習会受講者募集」のお知らせ**

下記日程で「剪定講習会」を実施します。

受講を希望される方のご連絡をお待ちしています。

日 時：平成 26 年 1 月 21 日（火）午前 9 時～午後 4 時

場 所：芦北町もやい直しセンター「きずの里」

講 師：西 繁好 先生

（県内他シルバーの「剪定講習会」を多数実施）

内 容：座学（基礎知識）及び実技講習

受講対象：シルバー人材センター会員または講習会受講後、
人材センターに入会を希望される方。

申込方法：芦北町シルバー人材センター ☎86-0294

（担当：平野・上野）までご連絡ください。

締 切：平成 26 年 1 月 15 日（水）

※応募された方全員に後日、案内文を送付します。

前回の剪定講習会風景



歌
【
と踊りの
一般寄付】
チャリティーショー

平生
明決

農頭
圭子

坂木丸吉板宇月
田村橋田床ノト
モ勝耕實榮子則壽一義喜

乙計八湯海小
千石幡浦浦屋西
南2浦2

故木丸吉板宇
田村橋田床ノト
マ久フ木由茂サ
美サユ秋盛子子ヨ
キノ

入余嶋大川鶴
口瀬本矢添川ヨ
シ祝ミ達和美子
福子雄子義

乙國湯福小海
千見浦浦屋南浦
15

故入余嶋大川鶴
口瀬本矢添川ス
國工富國弘行實
男シ

尾告福岩生林漆園演川山月
川畠間島田下川田元本
源キア

溝道二ミ良美義ツ多文
薰子弘郎工照枝人子美男
大東八熊沖花田井田小
川告代本岡岡浦牟浦田
内市市東北町田3浦
西二東見区下

故尾告福岩生林漆園演川中
川畠間島田下川田元山
フ佐ハテ
サーツ潤廣ル重礼貞エ
工郎メ子光子光子義勉子

前大岩松溝一江徳田元山
坂川本村口田口富中山田
智ルス
早力イ幹工和義桂健邦
子男子雄子子一子功一子

大大岩大白市花湯海小小
川屋野岩野岡浦浦田田
内内川瀬東東1浦浦
南南内15

故常大岩松溝一江井田元中原
森川本村口田口川中山原
マハス
忠ス悦次ツ継秀ミヅ
勝工敏子男積工男樹モ

上福山木福中石片牧
門田下林崎中山山原
タチ子美ツ
チ一ミ昭惠豊晴ギ安
子馬子子子子喜工
9月【香典返し】

田大田白湯道小田浦
浦野川木浦川田田浦
町1北内浦浦2
1西52

故上福山木福中石片牧
門田下林崎中山山原
ネ文モ憲常謙和行
昭ジユ明人吉子隆子

浦川木村立本羽中隅
上口谷上福山深下本
美サ舞津義ト邦彰
子透実ル昭清雄一

田大白米花田平小田浦
浦野木田岡川生田浦
町3西64

故浦川木村立本羽中隅
上口谷上福山深下本
ヨトシキ康廣チ榮
敏宏子工雄泰美ヨニ

本協議会にご芳賀賀りました。ありがとうございました。
平成25年9月1日～平成25年11月末受付分

香典返し及び一般寄付





クーリング・オフってなに?



特定商取引法やその他の法律に定められた消費者を守る特別な制度です。

クーリング・オフは、消費者が訪問販売などの不意打ち的な取引で契約したり、マルチ商法などの複雑でリスクが高い取引で契約した場合に一定期間であれば無条件で、一方的に契約を解除できる制度です。

○クーリング・オフの手続き

1. 解約の手続きは書面によって行います。契約した日を含めて8日以内に簡易書留にしたハガキまたは内容証明郵便で販売会社へ通知してください。
 2. 商品代金の支払いのために信販会社とクレジット契約をした場合は、信販会社へも同様の通知をしてください。
- 《ハガキでの記載例》

	解 除 通 知 書
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 株式会社 代表者△△○○ 様	○○県○○市○○区○○○町○○丁○○
平成○○年○○月○○日	
熊本県葦北郡芦北町大字○○一○三○四番地五 契約者氏名	
右記の契約は解除します。 なお、支払い済みの○○円を返金し、商品を引き取ってください。	
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 株式会社 担当者○○○○ 氏	契約年月日 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 円 営業所

担当者でなく、会社の代表者にする

印は不要です

3. 内容を記入し、(横書きでもよい)ハガキの両面をコピーして控えとしておきます。
4. 郵便局で簡易書留(ハガキ代+300円)にして発送します。
5. ハガキのコピー(両面)と書留・特定記録郵便物等受領証を大切に保管しておきます。

困った時、悩んだ時は、ひとりで抱え込まずに高齢者の総合相談窓口の
芦北町地域包括支援センターへご相談ください。

☎86-2270



「きずなの里」休館のお知らせ

きずなの里では12月31日(火)から1月3日(金)までの4日間休館します。

施設をご利用の皆さんには、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解頂きますようよろしくお願ひいたします。
新年は1月4日(土)より平常通り開館いたします。

来年もよろしく
お願いします。

